

目次

概要	2
議会の構成	3
代表・一般質問	4～9
委員会の活動記録	10・11
審議結果、意見書、請願	12・13
令和2年の議会活動	14・15
お知らせ	16

No.230

2021年(令和3年)8月1日

令和3年 第2回定例会

令和3年6月9日～6月18日

みなと 区議会だより

新しい議会構成が決まりました。

羽田空港新飛行経路の固定化回避の 早急な検討を求める意見書を提出しました。



新議長・副議長のあいさつ

令和3年第2回定例会において、私たちは議長並びに副議長に選任されました。

歴史と伝統ある港区議会の要職に就くことは、誠に光栄であるとともに、その使命と責任の重さに身の引き締まる思いであります。

さて、新型コロナウイルス感染症は、今もって猛威を振るい、収まることを知らず蔓延しております。感染によりお亡くなりになられた方々に対しまして哀悼の意を表するとともに、療養中の皆様の一日も早い御快癒を祈念申し上げます。

区民の生活や事業者の活動は、新型コロナウイルス感染症によって未曾有の甚大な影響を受けております。私たち区議会議員34人は、感染症に関する状況が刻々と変化する中、区民の皆様の不安や困りごとに真摯に向き合い、区民生活に深く関連する様々な対策について、多

くの議論を重ねてまいりました。

港区行政との緊密な連携のもと、一日も早く希望する全ての区民

がワクチンを接種できるよう取組を加速し、安心して区民生活を送れるよう尽力してまいります。

区議会としましては、これからも、区民の命と健康、暮らしを守ることを最優先に、区民一人ひとりが健やかに暮らすことができる港区を実現してまいります。

区民の皆様におかれましては、これまでも増して、温かい御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。



港区議会議長
清原 和幸



港区議会副議長
なかまえ 由紀



港区議会

〒105-8511 港区芝公園1-5-25

電話03-3578-2920 FAX 03-3578-2932

○ホームページ

<https://www.gikai.city.minato.tokyo.jp/>

○フェイスブック

<https://www.facebook.com/minatokugikai/>



表紙をあなたの写真で飾りませんか？

【写真のテーマ】

私が好きな港区の風景

(発行月の季節にあった風景)

詳しい応募方法は、16頁をご覧ください。

会議日程

令和3年第2回定例会 会議日程

6月9日… 議会運営委員会・本会議
会期決定 諸報告

代表・一般質問4名

10日… 本会議・議会運営委員会

代表・一般質問6名

議案等付託

14日… 4常任委員会

議案等の審査

15日… 総務・区民文教常任委員会

議案等の審査

16日… 総務・区民文教常任委員会
請願等の審査

17日… 交通・環境等対策特別委員会

請願等の審査

18日… 4常任・5特別委員会

委員長報告・中間報告

議会運営委員会・本会議

議案等の議決

東京都後期高齢者医療広域連合

議会議員選挙候補者の推薦

4常任・議会運営委員選任

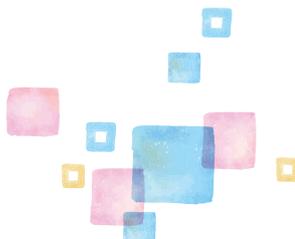
特別委員の辞任・選任

4常任・議会運営・5特別委員会

正副委員長互選

本会議

議長・副議長の辞職許可及び選挙



定例会の概要

令和3年第2回定例会は、6月9日から6月18日までの10日間にわたって開会されました。初日の9日と10日は、区長、教育長、選挙管理委員会委員長及び議長に対して、計10人の議員から代表・一般質問が行われました。



区長から提出された案件を審議した結果、条例改正・補正予算など21件を原案のとおり可決・承認し、皆さんから提出された請願は3件を採択し、11件を継続審査としました。

また、議員提出による案件は、意見書1件を可決したほか、「港区議会会議規則の一部を改正する規則」を可決し、東京都後期高齢者医療広域連合議会議員選挙候補者にうかい雅彦議員を推薦することとしました。

今定例会の最終日には、任期満了に伴う常任委員会・議会運営委員会委員及び委員の辞任に伴う特別委員会委員をそれぞれ選任するとともに、委員長・副委員長の互選が行われました。また、議長・副議長の辞職に伴い、新しい議長・副議長が選出され、新たな議会構成が決まりました。

港区議会会議規則の一部を改正

地方議会における女性をはじめとする多様な人材の議会参画を促進するため、港区議会会議規則（以下「会議規則」といいます。）に定める本会議や委員会の欠席事由として、産前・産後の期間に配慮し、併せて育児や介護等についても明文化することとしました。

改正内容

- 会議規則第3条第1項の欠席の事由である「事故」を「公務、疾病、育児、看護、介護、配偶者の出産補助その他のやむを得ない事由」に改めます。
- 会議規則第3条第2項の出産による欠席期間について「日数を定めて」を「出産予定日の6週間（多胎妊娠の場合にあつては14週間）前の日から当該出産の日後8週間を経過する日までの範囲内において、その期間を明らかにして」に改めます。

ICTの活用を進めています

これまで、港区議会では、ペーパーレス化、議論の深化、仕事の効率化を目的としたICT（情報通信技術）の活用の検討を進めてきましたが、第2回定例会から、会議資料等を管理・閲覧するシステム及び区議会議員と事務局との情報連絡ツールを導入し、これらを使用するためにタブレット端末の活用を開始しました。

引き続き、ICTの更なる活用について検討を進めていきます。



議会の構成 ※各委員会は、委員長・副委員長・委員（議席番号順）で表記しています。

議長 清原 和幸

副議長 なかまえ 由紀

監査委員 池田 こうじ

◎委員長

○副委員長

議会運営委員会

- ◎ ゆうき くみこ（自民）
- 七戸 じゅん（政策会議）
- 小倉 りえこ（自民）
- 横尾 俊成（政策会議）
- 丸山 たかのり（公明）
- 鈴木 たかや（自民）
- 清家 あい（政策会議）
- 熊田 ちづ子（共産）

会派名及び構成人数

自民 = 自民党議員団	(11人)	都民ファ = 都民ファーストの会	(2人)
政策会議 = みなと政策会議	(10人)	街づくり = 街づくりミナト	(1人)
公明 = 公明党議員団	(5人)	スマイル = スマイル党	(1人)
共産 = 共産党議員団	(3人)	報道 = 虚偽報道に負けない会	(1人)

常任委員会

総務

- ◎ 杉本 とよひろ（公明）
- 二島 豊司（自民）
- 黒崎 ゆういち（自民）
- 丸山 たかのり（公明）
- 榎本 茂（都民ファ）
- 阿部 浩子（政策会議）
- 七戸 じゅん（政策会議）
- 清原 和幸（自民）

保健福祉

- ◎ 杉浦 のりお（政策会議）
- 小倉 りえこ（自民）
- なかね 大（公明）
- 琴尾 みさと（都民ファ）
- 山野井 つよし（政策会議）
- 鈴木 たかや（自民）
- 清家 あい（政策会議）
- 池田 こうじ（自民）
- 熊田 ちづ子（共産）

建設

- ◎ 土屋 準（自民）
- 石渡 ゆきこ（政策会議）
- 玉木 まこと（街づくり）
- 榎本 あゆみ（政策会議）
- 風見 利男（共産）
- 近藤 まさ子（公明）
- うかい 雅彦（自民）
- 井筒 宣弘（自民）

区民文教

- ◎ 兵藤 ゆうこ（政策会議）
- 池田 たけし（公明）
- マック 赤坂（スマイル）
- 赤坂 大輔（報道）
- 横尾 俊成（政策会議）
- やなぎわ 亜紀（自民）
- 福島 宏子（共産）
- なかまえ 由紀（政策会議）
- ゆうき くみこ（自民）

特別委員会

交通・環境等対策

- ◎ 風見 利男（共産）
- 黒崎 ゆういち（自民）
- 石渡 ゆきこ（政策会議）
- 琴尾 みさと（都民ファ）
- 横尾 俊成（政策会議）
- 池田 こうじ（自民）
- 七戸 じゅん（政策会議）
- 杉本 とよひろ（公明）
- 井筒 宣弘（自民）

行財政等対策

- ◎ 榎本 あゆみ（政策会議）
- 熊田 ちづ子（共産）
- 赤坂 大輔（報道）
- 土屋 準（自民）
- 池田 たけし（公明）
- 二島 豊司（自民）
- 阿部 浩子（政策会議）
- 清原 和幸（自民）

まちづくり・子育て・高齢者等対策

- ◎ 丸山 たかのり（公明）
- 清家 あい（政策会議）
- マック 赤坂（スマイル）
- なかね 大（公明）
- 兵藤 ゆうこ（政策会議）
- 鈴木 たかや（自民）
- 榎本 茂（都民ファ）
- うかい 雅彦（自民）

エレベーター等安全対策・ 新型コロナウイルス感染症対策

- ◎ 山野井 つよし（政策会議）
- やなぎわ 亜紀（自民）
- 玉木 まこと（街づくり）
- 小倉 りえこ（自民）
- 福島 宏子（共産）
- 杉浦 のりお（政策会議）
- なかまえ 由紀（政策会議）
- ゆうき くみこ（自民）
- 近藤 まさ子（公明）

東京オリンピック・パラリンピック対策

- ◎ うかい 雅彦（自民）
- 阿部 浩子（政策会議）
- 近藤 まさ子（公明）
- 山野井 つよし（政策会議）
- 兵藤 ゆうこ（政策会議）
- 横尾 俊成（政策会議）
- 丸山 たかのり（公明）
- やなぎわ 亜紀（自民）
- 土屋 準（自民）
- 福島 宏子（共産）
- 杉浦 のりお（政策会議）
- ゆうき くみこ（自民）
- 池田 こうじ（自民）

代表・一般質問

6月9・10日

※「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会」の表記は「東京2020大会」で統一しています。

※右の二次元コードをスマートフォンで読み取ると「動画配信」をご覧ください。



自民党議員団

新型コロナウイルス感染症対策について

- Q. ワクチン接種を加速する体制整備と今後の進め方について
- A. 区内企業や大学、医療関係者など、多くの方の協力をいただきながら新たな会場や人材の確保等、体制強化に取り組む。
- Q. 大規模接種センター等でのワクチン接種の推進について
- A. 最も適した接種方法を選択することができるよう、企業等が実施する職域接種等、積極的に情報提供を行い区民のワクチン接種を促進する。



- Q. 接種券の一括送付と接種計画の公表について
- A. 6月中にすべての区民に向けた接種券の送付をする。今後は会場や日程等、詳細について早期に決定し速やかに区民に知らせていく。
- Q. 広報を活用した積極的な情報発信について
- A. 若年層の接種率向上を図るため、これまで以上に丁寧でわかりやすい周知が必要。効果的な広報に努める。

区内事業者の現状について

- Q. 緊急事態宣言延長による影響と支援策について
- A. 特別融資等の返済措置期間を最大24か月延長可能とした資金繰り支援など、売上げの回復と地域経済の再生に向けて全力で取り組む。

- Q. 区に寄せられる声へ対応する体制について
- A. 東京都の取組に対する意見等、区民から寄せられる様々な声に真摯に向き合い、適宜東京都に責任ある対応を求める。

新たな経済対策について

- Q. 港区独自の新たな経済対策について
- A. 今年度2度目となる商品券発行支援を実施し、商店街や区内観光産業に対し切れ目ない支援を行う。区内経済の回復に向けた新たな施策についても検討する。
- Q. キャッシュレス決済を活用した還元事業について
- A. プレミアム付き区内共通商品券と合わせて消費活動を促すことで、地域経済の活性化につなげていく。

これまでの各種対策について

- Q. 効果と検証について
- A. エンジョイ・ディナー事業や特別融資あっせんなど、事業効果の検証による見直しや拡充に取り組んでいる。今後も、効果の検証を進めていく。

避難所の感染防止対策について

- Q. コロナ禍における避難所の準備状況について
- A. 新たな避難所の確保に向け、区内ホテル事業者1社と協定を締結した。その他、寺社2施設と協議を進めている。

これからの区政運営について

- Q. コロナ収束を見据えた財政運営について
- A. この度の補正予算は、感染拡大防止等区民の命と生活を守ること、区民の生活の支援と区内経済の回復を図ることの2つを柱と

して編成した。

- Q. 人口動向と人口推計について
- A. 令和2年5月に近年最多となったが、令和3年6月現在はピーク時と比較して総数の1.4%が減少し、特にゼロ歳から4歳の減少が多くみられるなど減少傾向が続いている。
- Q. 来年度の予算編成方針について
- A. 感染症の収束後に早期に区民生活と区内経済を回復する取組など、実態に即した必要な取組を重点的施策として定める。
- Q. 保育環境における課題について
- A. 定員に対する多くの空きが運営事業者の収支悪化を招いている。一方で、待機児童ゼロ継続のためには常に一定の空きが必要。定員に対する空きを可能な限り解消するための対策を実施していく。
- Q. 子育て環境の整備について
- A. 保育人材の確保や保育士定着の支援、園児の外遊び場の確保に努めるなど、環境の整備に努めていく。



- Q. 精神障害者への支援策について
- A. 現在、精神障害者の就労状況はコロナ禍の影響で非常に厳しい。新たな支援策について具体的に検討していく。

高輪築堤について

- Q. 保存とまちづくりの着実な進展について
- A. 開発と保存の両立の観点から、関係機関と連携し、まちづくりを推進する。
- Q. 公開について
- A. 調査の進捗に合わせてJR東日本に見学会の開催を働きかけていく。



ペットボトルについて

Q. 水平リサイクル^{*1}について

A. 区が回収したペットボトルは、食品用トレイや繊維等に再商品化されている。ペットボトルからペットボトルへの水平リサイクルについて、再生処理事業者や飲料メーカー等と意見交換をしている。



デジタル化について

Q. 現状と課題について

A. 令和3年6月現在、約190の手続をオンライン化している。行政手続のオンライン化を進めるには、手続全体の流れを把握し、システムを構築することが課題。

Q. デジタルインフラの整備の推進について

A. 区有施設のインターネット環境を充実させるため、28施設にモバイルルーターの配備を予定している。

Q. デジタル化の推進体制について

A. 転入時に複数の申請書を一括で作成する窓口での手続のICT化など、更なるデジタル化の推進に向け取り組む。

羽田空港について

Q. 新飛行ルートに対する意見について

A. 昨年3月末から本年5月末までの間、区には309件の意見が寄せられている。

Q. 地方空港への分散化を要請することについて

A. 新ルートに限らず、飛行経路の様々な運用の検討とともに、地方空港の更なる活用による飛行ルートの分散化等について、国に強く要請する。

女性のための支援について

Q. 働きながら子どもを産み育てやすい支援について

A. 社会の変容に伴い、子育てに係る

ニーズも多様化している。よりきめ細かく対応するため、幼稚園や保育園、在宅子育て支援といった枠組みにとられない、港区ならではの子育て支援の在り方を検討していく。



インクルーシブ公園^{*2}について

Q. 整備について

A. 今年度、港にぎわい公園づくり基本方針を改定し、港区におけるインクルーシブ公園の整備の考え方を示す。

高齢者の補聴器について

Q. 利用の支援策について

A. 補聴器相談医、認定補聴器技能者と連携し、補聴器の購入前からアフターケアまでを継続的に支援する港区独自の補聴器購入費助成制度を整備し、高齢者の聞こえを積極的に支援していく。



次世代の子どもの教育環境について

Q. 35人学級について

A. 今年度から5年かけて、小学校全学年の35人学級を実現させる。

Q. デジタル教科書の活用について

A. 現在導入している教科書についてデジタル教科書の活用状況や効果を見極め、社会、理科、英語などの教科に拡大することを予定している。

Q. GIGAスクール構想の今後の取組について

A. 各学校に週1回配置しているICT支援員に加え、教育委員会事務局に配置を予定しているGIGAスクールサポーターが各校の授業支

援を積極的に行う。

Q. オンライン授業について

A. 保護者の多くが見やすい土曜授業日にオンライン授業の機会を積極的に設ける。

Q. 習熟度別学習について

A. 教科担任制等の制度を活用するとともに、教科の特性にあった習熟度別授業を実施していく。

Q. 女性や障害者アスリートへの支援について

A. 女性や障害者をはじめとするアスリートの知識や経験を生かし、長く競技に携わりながら活躍できる機会を提供していく。

みなと政策会議

港区の人口動向について

Q. 減少傾向にある区の人口動向の特徴は

A. 令和2年5月と本年6月では、3,756人が減少、うち外国人が2,297人。社会増減^{*3}では25歳から39歳までの転入者数が特に大きく減少。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う区政運営について

Q. 区民税収入が下がるのは今年度のみとの予測は楽観的に感じる。下方に振れても、基金を充当し区民サービスの質を下げず、計画事業も予定通り行うと考えてよいか

A. 基金を活用し、質の高い区民サービスを維持する。

Q. 困っている人の支援と未来につながる積極投資を

A. きめ細かな施策や未来につながる施策を展開していく。

デジタル時代の情報格差解消について

Q. 情報が届きにくく、なかなか反応してもらえない方たちへ踏み込んだ支援が必要

A. 効果的な対策を検討する。

Q. 公共施設に公衆無線LANのさらなる整備を。災害時に人が集まる場所は優先的に

A. 区有施設のインターネット環境向上に取り組む。

※1：使用済みの製品がいったん資源となり、また同じ製品としてリサイクルされること。

※2：障害のある子どももいない子どもと一緒に遊ぶことができる公園のこと。

※3：他自治体からの転入あるいは他自治体への転出によって生じる増減のこと。

Q. 各種補助金の申請が得意な町会と苦手な町会で差がある。支援の充実を

A. 今後も丁寧な対応をする。

新型コロナウイルスワクチン接種について

Q. スムーズな接種に向けた取組を

A. 早急な接種に向けて取組を加速する。



Q. 区ホームページの新型コロナウイルスワクチン接種特設ページは見づらい。知りたい情報がすぐわかるように

A. 改善を図る。

区職員の働く環境について

Q. 過剰残業やサービス残業防止の取組は

A. 今後も超過勤務の縮減に取り組む。

Q. 業務量に対し圧倒的に職員が足りていない。十分な職員数を確保すべき

A. 業務量に応じた人員を適正に配置している。

Q. 行政のデジタル化が進み、情報システム発注の機会が増えるなど、ITの素養の高い職員の確保が急務

A. デジタル社会に対応できる職員体制を構築する。

Q. 職員の希望が叶いやすい人事システムを。査定を工夫し適材適所の人事配置を

A. 意欲や能力を生かした適材適所の職員配置を推進する。

Q. ハラスメント防止やメンタルケアに関する取組は

A. 充実に取り組む。

Q. 全職員に無記名可能なアンケート調査の実施を

A. 実施する。

防災について

Q. ハザードマップ上で危険なエリアの方にマイタイムラインの活用促進を

A. 周知啓発に取り組む。



区役所や総合支所で入手できます。

Q. 要支援者の安全を確保しつつ民生委員など支援する側の不安を減らすために、今後どのように取り組んでいくか

A. 支援体制を強化する。

中小企業支援について

Q. 区内の企業の倒産などの状況は

A. コロナ禍で倒産件数に大きな変動はないが、廃業が増えている。区内中小企業は厳しい経営状況にある。

健康推進について

Q. コロナ禍で特定健診やがん検診の受診者数が1~2割減っているが、区の対策は

A. 未受診者へ再勧奨通知を送付したり、啓発を行う。

小・中学校における課題について

Q. 教員の負担軽減について今後の取組は

A. 今年度、数値目標を定め独自の取組を行う予定。

Q. 全国の子どもの視力低下が進んでいる。港区の状況と対策は

A. 港区でも低下傾向にあり、タブレット端末の適切な使い方の周知などを行っている。

PCR検査の拡充について

Q. 保育園や小学校で陽性者が出たら全員公費負担でPCR検査を

A. 総合的判断の上、公費負担による検査対象を拡大している。

東京2020大会「コミュニティライブサイト」について

Q. イベント開催可否を含め見直しの余地は

A. 感染状況も見極めながら適切に判断していく。

区有地の活用について

Q. スポーツ環境整備などの視点を持ち土地の活用方針を検討すべき

A. より一層の区民サービス向上のため、幅広い視点から区有地の活用方針を検討する。



芝公園多目的運動場のフットサル場

運動する場のニーズ調査について

Q. 区内運動施設の利用状況などニーズ調査が必要では

A. 様々な方法で利用者実態やニーズを把握し、運動する場の確保や充実を図っていく。

区政のデジタル化について

Q. 「デジタル庁」創設にどのように取り組むか

A. 行政手続のオンライン化など積極的に進め、全庁横断的に取り組んでいく。

少子化対策について

Q. 港区の合計特殊出生率が回復するような独自支援を

A. 出生率が向上するように結婚・出産・子育てと続く切れ目のない支援策を検討する。

Q. 待機児童ゼロを継続するための今後の保育園政策は

A. 必要以上の空きの解消に努める。上乗せ徴収は課題もあり、今後、検討を進める。

障害児支援について

Q. 元麻布保育園の障害児クラスで保育と療育の併用を

A. 検討を進める。

Q. 区立「放課後等デイサービス」の定員や時間見直しを

A. 本年の夏季休暇から午後6時まで延長。定員については実態把握した上で検討。

Q. 障害児の保護者が置かれている

状況の実態調査を

- A. 今月中に調査を行う。
Q. 「放課後等デイサービス」の事業者支援拡充を
A. 7月に課題解決のため事業所の連絡会を開催する。

男女ともに活躍できる 職場環境の整備について

- Q. 女性管理職の育成は
A. 昇任意欲向上と管理職への登用拡大に取り組む。
Q. 育児休業代替任期付職員の処遇について配慮を
A. 制度運用を検討する。

子どもの権利について

- Q. 児童相談所への虐待通告の23区連携や周知徹底を
A. 連携強化などに努める。
Q. 子どもの貧困への取組は
A. 子ども食堂運営団体や区内企業と連携し実行していく。
Q. 離婚前後の親支援の利用実績や成果、改善点は
A. 子どもの利益を最優先に、効果的な支援を進めていく。

盗撮等の性犯罪防止のための ルールの徹底について

- Q. 教師個人のスマートフォン持ち込み禁止などルール徹底を
A. 校長が許可した場合以外、禁止している。啓発に努める。

カーボンニュートラル^{※4}について

- Q. 地域や企業とともに脱炭素に向けた先駆的な取組を
A. 都市部における脱炭素社会の象徴となるよう取り組む。
Q. 地球温暖化対策助成が希望者に行き渡るようにすべき
A. 情報発信に工夫を凝らし利用を促していく。



地球温暖化対策助成対象の「電気自動車用充電設備」

羽田空港新ルートの固定化回避 について

- Q. 区として今後この問題にどのように取り組むのか
A. 国に対し海上ルートの活用、地方空港への分散化などの検討を加速するよう強く要請し、回答を求めていく。

高輪築堤について

- Q. 今後の対応は
A. 早期の国史跡指定に向けた文化庁への意見具申の準備を進めている。



がけ・擁壁の維持管理について

- Q. 事業者の開発行為に対し、一般常識の啓発を
A. 適切な維持管理について区ホームページなどで周知啓発する。

公明党議員団

行政のデジタル化への 取組について

- Q. デジタル改革関連法の成立に伴い区の取組は
A. 体制を構築し、区民サービスの向上や業務効率化に積極的に取り組んでいく。
Q. デジタル弱者に対するサポート体制の構築は
A. 動向調査を実施し、より効果的なサポート体制の構築について検討していく。



新型コロナウイルスワクチンの 円滑な接種体制の構築について

- Q. 一般区民への接種体制は
A. コールセンターを30回線から可能な限り増設、また各総合支所の予約サポート窓口に加えて他の施設でも相談の充実を検討する。



地域防災力向上における 防災士の果たす役割について

- Q. 地域での活躍に向けてどのように取り組むのか
A. 防災士が活動できる機会の創出を進める。



「きょうだい児^{※5}」の認識

- Q. 「きょうだい児」に対する区の認識は
A. 特有の体験や悩みを抱える場合もあるため、相談しやすい環境づくりや実情を踏まえた支援に取り組む。

マンション浸水対策について

- Q. 住民の内水氾濫の懸念が高まっている。区の防災アドバイザー派遣事業の活用を
A. 専門性の高いアドバイザー登録を幅広く進め周知する。

外濠等の水環境改善について

- Q. 東京都と連携して水質改善資材等を活用し、外濠や運河等の水環境改善に取り組むべき
A. 弁慶濠について東京都に働きかける。運河やお台場の海についても東京都と連携し検討する。

※4：CO2などの温室効果ガス排出量から、吸収量と除去量を差し引いた合計をゼロにすること。

※5：障がいや病気をを持った子どもの兄弟姉妹のこと。

子ども食堂への支援について

- Q. 子どもたちの居場所の確保や孤独孤立の防止のために、さらに積極的に応援すべき
- A. 港区子ども食堂ネットワーク会員から課題や要望を伺い、活動しやすいよう支援する。

区内中小事業者へのキャッシュレス決済の普及について

- Q. 港区商店街連合会など各種団体と協力し、さらに推進すべき
- A. プレミアム付き区内共通商品券の電子化に要する費用を補助するなど、普及に取り組む。

マンション管理組合交流支援について

- Q. コロナ禍で必要性が増しており、積極的に支援すべき
- A. 交流会等を活用し情報提供するなど積極的に支援する。

起立性調節障がい^{※6}について

- Q. 教員への啓発や他自治体のガイドラインの活用等実施を
- A. 医師による講演会を実施するなど、適切に取り組む。

たすきを着用した政治活動について

- Q. 候補者が自身の名前を書いたたすき着用で政治活動するのは法律違反と周知すべき
- A. 通報があった場合には警察と連携し、事実関係を確認した上で、公正な選挙が行われるよう周知する。

変異株への対策について

- Q. 区民への感染予防対策と陽性者発生時の区の対応について
- A. 家庭内での濃厚接触者対応の徹底。また、PCR検査の範囲拡大など区民の不安を解消する情報を周知していく。
- Q. 陽性者発生時の施設関係者への情報提供のあり方について
- A. 検査の実施状況や結果、確認できた感染ルート等、安心して施設を利用できるよう丁寧な情報提供に努める。

障がい者施設でのDX^{※7}の充実について

- Q. 新しい生活様式での社会参加の促進や職員の負担軽減のために充実すべき
- A. 障がい者への支援や職員の仕事のあり方に大きな変革をもたらすと考えている。

新型コロナウイルスワクチン接種について

- Q. 高齢者接種の課題と克服について
- A. 各総合支所設置の予約サポート窓口の紹介など接種の呼び掛けに努める。
- Q. 余剰ワクチン発生時の対象者拡大について
- A. 民生・児童委員などに順次拡大する。
- Q. 接種の時間枠の拡大を
- A. 一般接種での拡大を検討する。

商店街への更なる支援策について

- Q. 業態変換などに支援を
- A. 補助の周知・活用で支援する。

電動キックボードについて

- Q. マナー啓発、安全確保を
- A. ルール、マナーを啓発する。

共産党議員団

低空飛行ルートをやめ海上ルートの活用を

- Q. 世界的な新型コロナウイルス感染症の感染拡大で、都心低空飛行は必要なくなった。海上ルートの活用を国に要請すること
- A. 海上ルートの活用、固定化の回避に対して様々な運用などの検討を加速するよう、強く求めていく。

高輪築堤の完全保存と公開を

- Q. JR東日本は、日本考古学協会などが求める完全保存の声に耳を貸さず、第7橋梁部の一部保存、それ以外は記録保存を決めた。貴重な鉄道遺構をなくすことは許されない。完全保存、公開を要請すべき
- Q. 完全保存を要請することは予定し

ていない。詳細かつ慎重な記録保存調査を行っていく。



当時の品川海岸の様子
(品川区立品川歴史館提供)

都立広尾病院を都立のまま

- Q. 都民の命を守る感染症医療や災害医療などを切り捨て、海外の富裕層のための医療に力を入れるなど許されない。区民が多く利用している都立広尾病院を都立のまま残すよう東京都に申し入れること
- A. 独立行政法人化をやめるよう東京都に求める予定はない。

補聴器助成・聞こえの支援を

- Q. 中年期以降の難聴が認知症になるリスクが高いことがわかっている。補聴器購入費助成と聞こえの支援を早期に実施すること
- A. 難聴高齢者の社会参加を積極的に支援するため、港区独自の補聴器購入費助成制度を早く制度化できるよう努める。

新型コロナウイルスワクチン接種予約について

- Q. 65歳以上の新型コロナウイルスワクチン接種の予約について「電話がかからない」等々、高齢者にとって大きなストレスになっている。予約の改善が必要
- A. 今月末の予約開始に向け、コールセンターを30回線から、可能な限り増設する。フリーダイヤルを検討している。



新型コロナウイルスワクチン接種会場の様子

※6：自律神経の働きが悪くなり、起立時に身体や脳への血流が低下するため、朝になかなか起きることができない、朝の食欲不振、全身倦怠感、頭痛、立っていると気分が悪くなる、立ちくらみなどの症状が起こる障がい。

※7：デジタル・トランスフォーメーション。情報技術が社会のあらゆる領域に浸透することによる変革のこと。

子どもの東京2020大会観戦は中止を

Q. 東京2020大会観戦に、港区は14,000人の子どもと1,000人の大人が対象。①新型コロナウイルス感染症の感染と熱中症の危険を伴う学校連携観戦はやめること。②参加しない児童・生徒を欠席扱いとしないこと

A. ①児童・生徒が安全に観戦できるように調整する。②中学校は授業日とはせず、参加を促す。小学生は、参加しない場合欠席扱いにはしない。

都民ファーストの会

障害児に対する療育支援の充実について

Q. 既存の事業所のサービス向上や新たな事業所の拡大など療育施設の更なる充実について伺う

A. 療育支援の課題やニーズを的確に把握した上で、療育の頻度や適切な利用期間等を充実させるため、今月中に障害者通所支援の事業所や利用する障害児の保護者への調査を実施する。また、児童相談所の設置自治体として、事業所の開設に関する相談を受けながら、利用者のニーズに沿った良質な事業所を認可することで、療育支援の更なる充実を図っていく。



子どもの遊び場について

Q. 保育園に通う子どもたちの遊び場を解決するため、区内各地域に安心・安全な共有の園庭を設置してもらいたい

A. 園児の外遊び場の確保は、敷地条件などから私立認可保育園自らが園庭を確保することが困難な都心港区特有の課題。区では、園庭のない保育園に対して区立認可保育園の園庭などを提供し、保育

環境の充実を図っている。伸び伸びと身体を動かして遊ぶ外遊びの機会は子どもにとって重要なもの。今後、区有地の活用を検討するとともに、国や東京都、民間事業者にも未活用地の提供を求めるなど、様々な手法を活用し、子どもが安全・安心に遊ぶことができる外遊び場の確保に努めていく。



街づくりミナト

芝公園での東京2020大会パブリックビューイングの開催について

Q. 営業活動や区民生活に制限を強いており、実施には区民の理解が不可欠である。現在の取組状況と今後の見通し、実施に対する区への考えは

A. 混雑状況がわかるシステムを導入する。実施内容や方法等は、国の基本的対処方針や感染状況を見極めながら検討し、適切に判断する。

有栖川宮記念公園のブルーギル繁殖対策について

Q. 昨年来、子どもがブルーギルの稚魚を大量に釣る姿がよく見られる。生物多様性と外来種の侵入・拡散の防止、生物の命という観点からの区のブルーギル対策は

A. 外来種の拡散防止と実態把握のため、在来種を含めた生物種と個体数の確認やブルーギル等の外来種の駆除を検討する。



有栖川宮記念公園で捕獲されたブルーギルの稚魚

区議会はどうなても傍聴できます

区議会の会議は原則公開されており、本会議や委員会は傍聴できます。本会議場の傍聴席にはモニターを設置し、区長の所信表明と議員の代表・一般質問時には手話通訳及び字幕もご覧いただけます。

なお、傍聴の際は一席空けてお掛けいただくなど、新型コロナウイルス感染症対策に努めてご案内しています。

会議の開催予定については、区議会ホームページやポスター等でご案内します。

【問い合わせ先】

区議会事務局議事係

電話 03-3578-2915

【各会派の連絡先】

不在の場合は、区議会事務局へ
電話 03-3578-2911

自民党議員団

電話 03-3578-2927
F A X 03-3578-2909

みなと政策会議

電話 03-3578-2938
F A X 03-3578-2949

公明党議員団

電話 03-3578-2935
F A X 03-3578-2937

共産党議員団

電話 03-3578-2945
F A X 03-3578-2947

都民ファーストの会

電話 03-3578-2922
F A X 03-3578-2922

街づくりミナト

電話 03-3578-2948
F A X 03-3578-2854

スマイル党

電話 03-3578-2948
F A X 03-3578-2854

虚偽報道に負けない会

電話 03-3578-2922
F A X 03-3578-2922

常任委員会の活動記録

●議案名、概要 ○主な質疑

総務

●区長報告第3号 専決処分について
民生費において、子育て世帯生活支援特別給付金ひとり親世帯分を計上

- 給付金の財源
- 対象世帯数

●区長報告第4号 専決処分について
令和3年3月25日、港区港南二丁目2番先の特別区道第243号線道路上において、停止していた清掃車に後退してきた中型乗用自動車と衝突した交通事故により、当該清掃車が損傷を受けた損害について、和解により本件事件の早期解決を図る

- 相手方車両のサイドブレーキの状況
- 見積書の徴取先が1社であること理由

●区長報告第5号 専決処分について
令和3年2月24日、港区東麻布三丁目3番先の特別区道第957号線道路上において、職員が運転をしていた庁有自転車が横断歩道を走行中の相手方の自転車と衝突し、当該相手方を負傷させた事故について示談がまとまり、損害賠償額1万600円を令和3年5月12日に専決処分

- 事故発生時の信号の状況
- 相手方の走行経路

●区長報告第6号 令和2年度港区一般会計予算繰越明許費繰越計算書
令和2年第2回定例会及び第4回定例会並びに令和3年第1回定例会で繰越明許費として設定した事業に係る経費を翌年度へ繰り越し

- 繰り越した事業の割合
- 繰り越した事業のうち新型コロナウイルス感染症に関連した事業数

●議案第35号 令和3年度港区一般会計補正予算（第2号）

補正額の財源として、使用料及び手数料、国庫支出金、都支出金、繰入金、諸収入及び繰越金をそれぞれ増額する。また、債務負担行為の補正については「台場保育園仮設園舎等賃借」について、期間、限度額を追加する

●議案第36号 令和3年度港区介護保険会計補正予算（第1号）

補正額の財源として、介護保険料、国庫支出金、都支出金及び繰入金をそれぞれ増額する

●議案第42号 令和3年度港区一般会計補正予算（第3号）

「新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金」を新たに7月から支給するため、歳入歳出予算の補正を行う。補正額の財源としては、国庫支出金を増額する

- 指定管理者への補償に要する経費の算定
- 行政情報システム標準化に向けた対応の内容

●議案第37号 工事請負契約の承認について

（仮称）港区立神応いきいきプラザ等複合施設整備工事の工事請負契約の承認を求める

●議案第38号 工事請負契約の承認について

（仮称）港区立神応いきいきプラザ等複合施設整備に伴う電気設備工事の工事請負契約の承認を求める

●議案第39号 工事請負契約の承認について

（仮称）港区立神応いきいきプラザ等複合施設整備に伴う機械設備工事の工事請負契約の承認を求める

- 周辺の交通事情と近隣への配慮
- 地元からの桜の木の保存要望

●議案第40号 工事請負契約の承認について

港区立大平台みなと荘外部改修工事について、工事請負契約の承認を求める

- 改修後の次の改修までの年数
- 落札業者の区内でのこれまでの契約実績

●議案第41号 物品の購入について
避難所の感染症対策のためのテント410張及びベッド410台を購入する

- 平常時の備蓄場所
- 1つの避難所に濃厚接触者等が5人以上出た場合の対応



現地視察の様子

閉会中の委員会活動

主な報告事項

- ◇港区人口推計（令和3年3月）
- ◇区有施設におけるインターネット環境の拡充



保健福祉

●議案第30号 港区児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

国の「児童福祉施設の設備及び運営に関する基準」の一部改正を踏まえ、福祉型児童発達支援センターの人員配置基準及び電磁的記録に係る規定を整備する

●議案第31号 港区家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

国の「家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準」の一部改正を踏まえ、電磁的記録に係る規定を整備する

●議案第33号 港区指定障害児通所支援の事業等の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例及び港

区指定障害児入所施設の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例

国の「児童福祉法に基づく指定通所支援の事業等の人員、設備及び運営に関する基準」等の一部改正を踏まえ、電磁的記録等に係る規定を整備する

- 電磁的手法の導入に課題のある事業者への支援
- 今回の改正に当たっての当事者への意見聴取

●議案第32号 港区学童クラブ条例の一部を改正する条例

- 新橋学童クラブにおける学童クラブ事業の終了及び芝浜小学校の開校による学童クラブ事業の開始に伴い、学童クラブ事業の実施場所を変更する
- 芝浦地域全体における学童クラブ等の定員
- 芝浜小学校内で放課GO→学童クラブしばはまが利用する場所

閉会中の委員会活動

主な報告事項

- ◇(仮称)障害者グループホーム高輪運営事業候補者の決定
- ◇新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金

建 設

●議案第28号 港区低炭素まちづくり計画の駐車機能集約区域内における建築物の駐車施設の附置等に関する条例の一部を改正する条例

- 港区低炭素まちづくり計画の策定に伴い、新たな駐車機能集約区域を追加する
- 低炭素化に資する取組を推進する主体
- 駐車場地域ルール of 区民への積極的な周知

閉会中の委員会活動

主な報告事項

- ◇麻布十番一・二丁目道路整備工事(1期)
- ◇赤坂地区港区立公園・児童遊園指定管理者の公募

区 民 文 教

●区長報告第2号 専決処分について軽自動車税の環境性能割に係る税率の適用区分を見直すほか、軽自動車税の環境性能割に係る非課税措置の特例の適用期限を9か月延長する

- 環境性能割の適用台数
- 軽減措置の延長期間の根拠

- 感染症等の影響により、取得した住宅に期限内に入居することができなかった者に係る住宅借入金等特別税額控除について、要件を緩和するとともに、適用期限を1年延長するほか、その他規定を整備する
- セルフメディケーション税制適用延長期間の根拠
- 軽自動車税(種別割)の軽減の対象台数

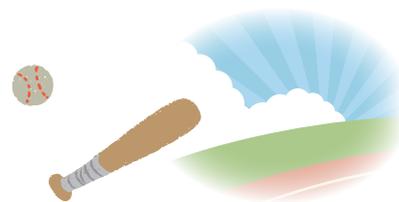


現地視察の様子

●議案第27号 港区特別区税条例の一部を改正する条例
「地方税法」の一部改正に伴い、特別区民税について、均等割及び所得割の非課税限度額の算定の基礎となる扶養親族から、30歳以上70歳未満の国外居住者であって、障害を有しないものなどを除く。特定一般用医薬品等の購入に係る医療費控除について、特例の適用期限を5年延長する。軽自動車税について、軽自動車を新規取得した場合に、その燃費性能に応じて軽自動車税の種別割を軽減する特例について、税率の適用区分を見直すとともに、適用期限を2年延長する。新型コロナウイルス

●議案第29号 港区環境美化の推進及び喫煙による迷惑の防止に関する条例の一部を改正する条例
みなとタバコルールの適切な運用を図るため、たばこ及び喫煙の定義を改める

- 区の加熱式たばこの喫煙率
- 今後の指定喫煙場所の設置及び運用



●議案第34号 港区立運動場条例の一部を改正する条例
運動場の利用者に対するサービスの充実を図るため、麻布運動場の野球場の利用期間を拡充する

閉会中の委員会活動

主な報告事項

- ◇港区立大平台みなと荘の指定管理者の公募
- ◇(仮称)文化芸術ホール整備に係る新築工事請負契約に対する同意

特別委員会の活動記録

閉会中の主な報告事項

- 交通・環境等対策
 - ◇令和2年港区内の交通事故概要
 - ◇(仮称)赤坂二丁目計画環境影響調査書案
- 行財政等対策
 - ◇令和3年度の港区版ふるさと納税制度
 - ◇令和3年度都区財政調整協議結果等
- エレベーター等安全対策・新型コロナウイルス感染症対策
 - ◇区内感染者数の推移及びみなと保健所による主な取組状況
 - ◇キッズ・ゾーンの設定箇所
- 東京オリンピック・パラリンピック対策
 - ◇東京2020大会の気運醸成に向けた取組状況
 - ◇オリンピック聖火リレーの準備状況

議案等の審議結果

令和3年第2回定例会 案件名		各会派の態度									議決結果	
		議自 員民 団党	政 策 会 議	み な と	議 公 明 団	議 共 産 団	ス ト の 会	都 民 フ ァ ィ	ミ 街 づ く り ナ ト	ス マ ィ ル 党		負 け な い 会
区長報告 第2号	専決処分について(港区特別区税条例の一部を改正する条例)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
区長報告 第3号	専決処分について(令和3年度港区一般会計補正予算(第1号)) ●歳入歳出それぞれ96,177千円を追加し、総額をそれぞれ162,506,177千円とする。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
区長報告 第4号	専決処分について(和解)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
区長報告 第5号	専決処分について(損害賠償額の決定)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
区長報告 第6号	令和2年度港区一般会計予算繰越明許費繰越計算書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
議案 第27号	港区特別区税条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第28号	港区低炭素まちづくり計画の駐車機能集約区域内における建築物の駐車施設の附置等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第29号	港区環境美化の推進及び喫煙による迷惑の防止に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第30号	港区児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第31号	港区家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第32号	港区学童クラブ条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第33号	港区指定障害児通所支援の事業等の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例及び港区指定障害児入所施設の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第34号	港区立運動場条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第35号	令和3年度港区一般会計補正予算(第2号) ●歳入歳出それぞれ3,735,485千円を追加し、総額をそれぞれ166,241,662千円とする。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第36号	令和3年度港区介護保険会計補正予算(第1号) ●歳入歳出それぞれ145千円を追加し、総額をそれぞれ16,975,383千円とする。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第37号	工事請負契約の承認について((仮称)港区立神応いきいきプラザ等複合施設整備工事)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第38号	工事請負契約の承認について((仮称)港区立神応いきいきプラザ等複合施設整備に伴う電気設備工事)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第39号	工事請負契約の承認について((仮称)港区立神応いきいきプラザ等複合施設整備に伴う機械設備工事)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第40号	工事請負契約の承認について(港区立大平台みなと荘外部改修工事)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第41号	物品の購入について(感染症対策用テント等)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第42号	令和3年度港区一般会計補正予算(第3号) ●歳入歳出それぞれ563,550千円を追加し、総額をそれぞれ166,805,212千円とする。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
請願3 第10号	港区2030年CO2削減目標の早期達成を求める請願	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	採択
請願3 第11号	区有施設での自動販売機ペットボトル廃止を求める請願	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	採択
請願3 第12号	羽田都心飛行ルート下の住民・勤労者を対象とした実態調査と調査結果の公表を求める請願	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	採択
発案3 第4号	港区議会会議規則の一部を改正する規則	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
発案3 第5号	羽田空港新飛行経路の固定化回避の早急な検討を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
発案3 第6号	東京都後期高齢者医療広域連合議会議員選挙候補者の推薦について(うかい 雅彦君)	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	原案可決

意見書を提出しました

●羽田空港新飛行経路の固定化回避の早急な検討を求める意見書

国土交通省は、関係自治体や議会からの羽田空港新飛行経路の固定化回避に関する要望に対し「羽田新経路の固定化回避に係る技術的方策検討会」を設置し、固定化回避・騒音軽減等の観点から新飛行経路の見直しが可能な方策がないか検討を開始しました。

しかしながら、これらの検討は現在の滑走路の使い方为前提としての検討であります。

我々港区議会は、令和元年10月10日に国土交通大臣に提出した「羽田空港の新飛行経路を固定化せず、別の選択肢を検討することを求める意見書」を始め、これまで固定化回避を求める意見書を3件提出してきましたが、残念ながら現在まではこれらの意見書の内容を踏まえた検討が行われているとは言い難いものであります。とりわけ、地方空港の更なる活用による飛行経路の分散化については詳しい説明がなく、検討しているのかさえも分からない状況であります。

よって、港区議会は国土交通省に対し、固定化回避に係る検討においては、今後の航空技術の進展に伴う新たな取組や海上ルートを活用はもとより、地方空港の更なる活用による飛行経路の分散化について、改めて早急かつ具体的に検討を行うことを強く求めるものです。

国土交通大臣 あて

皆さんから提出された請願

採択とした請願

- ▼港区2030年CO2削減目標の早期達成を求める請願(令和3年6月10日受理)
- ▼区有施設での自動販売機ペットボトル廃止を求める請願(令和3年6月10日受理)
- ▼羽田都心飛行ルート下の住民・勤労者を対象とした実態調査と調査結果の公表を求める請願(令和3年6月10日受理)

継続審査とした請願

- ▼港区における特定遊興飲食店営業の指定地域追加願いに関する請願(令和元年6月20日受理)
- ▼羽田空港増便による都心および港区の低空飛行ルート計画の撤回を含む再検討を国に求める請願(令和元年6月20日受理)
- ▼羽田空港新飛行経路の港区上空飛行に備えた港区航空事故災害対策計画の策定を求める請願(令和元年9月13日受理)
- ▼東京都計画道路幹線街路環状第4号線にかかる港区立白金児童遊園敷地と港区立白金台幼稚園の敷地を東京都に譲渡しないで頂きたい事を求める請願(令和元年11月28日受理)
- ▼羽田新飛行経路の運用延期または再検討を求める請願(令和2年2月21日受理)
- ▼羽田空港新飛行ルートの見直しを国に求める請願(令和2年6月26日受理)
- ▼2030年CO2削減目標引き上げに関する請願(令和3年2月19日受理)
- ▼区有施設への再生可能エネルギー電気導入を求める請願(令和3年3月16日受理)
- ▼全国知事会が求める「米軍基地負担に関する提言」についての請願(令和3年6月10日受理)
- ▼騒音防止及び安全確保に関する請願(令和3年6月10日受理)
- ▼通学路安全確保に関する請願(令和3年6月10日受理)



請願書の書き方 皆さんの声を区政に！

港区議会では、広く皆さんの意見や要望を請願として受け付けています。特に定められた様式はありませんが、下記の書き方を参考に、次の必要事項を書いてください。

書 き 方

- 1 請願は、日本語で書いてください。なお、作成に当たっては、改ざんを防止する目的から、鉛筆や、いわゆる「消せるボールペン」での記入はご遠慮ください。
- 2 あて先は「港区議会議長」としてください。
- 3 請願者の住所、氏名(署名又は記名押印)、電話番号を書いてください。なお、請願者が多数のときは、代表者を定めて署名簿を添付してください。
- 4 請願の趣旨を簡潔に書いてください。
- 5 請願理由は趣旨に沿った具体的な内容をご記入ください。提出前に、区議会事務局に請願書の書き方・提出方法などをご相談ください。

【提出・問い合わせ先】

区議会事務局議事係 電話 03-3578-2915

(A4判用紙・おもて)

(A4判用紙・うら又は2枚目)

〇〇〇に関する請願

港区議会議長
〇〇 〇〇 様

提出年月日

請願者
住 所
氏 名
(署名又は記名押印)
電話番号

請願の趣旨(簡潔に)

〇〇を〇〇〇してほしい。

請願理由

請願の趣旨に沿った具体的な内容をご記入ください。

令和2年の議会活動

定例会・臨時会の開会状況

会議名	会期	延日数	本会議日数
第1回定例会	2月19日～3月17日	28日	6日
第1回臨時会	5月12日	1日	1日
第2回定例会	6月24日～7月3日	10日	5日
第3回定例会	9月7日～10月8日	32日	4日
第4回定例会	11月26日～12月4日	9日	3日
計		80日	19日

※第1回定例会については予算特別委員会、第3回定例会については決算特別委員会を含みます。

請願の委員会別審査結果

委員会名	区分					計
		採択	不採択	取下げ	審継 査中 統	
総務常任委員会		1	1		1	3
保健福祉常任委員会			2			2
建設常任委員会			1		1	2
区民文教常任委員会		1			1	2
交通・環境等対策特別委員会		1			4	5
議会運営委員会			1			1
計		3	5	0	7	15

委員会の開会状況

委員会名		月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計
		常任委員会	総務	1	3	3		2	2	2		2	1	4	4
	保健福祉	1	4	4		2	2	2		2	2	3	5	27	
	建設	1	3	3		1	2	2		2	2	3	4	23	
	区民文教	1	3	3		2	3	2		2	2	4	7	29	
	小計	4	13	13	0	7	9	8	0	8	7	14	20	103	
特別委員会	交通・環境等対策		1	2					3			2	1	1	10
	行財政等対策			2					1		1	1		1	6
	まちづくり・子育て・高齢者等対策		1	1					2			1		1	6
	エレベーター等安全対策			1					1	/	/	/	/	/	2
	エレベーター等安全対策・ 新型コロナウイルス感染症対策	/	/	/	/	/	/	/	1		1	1		2	5
	東京オリンピック・パラリンピック対策		1	2		1		1		1	1	1	1	1	9
	令和2年度予算	/	1	4	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	5
	令和元年度決算	/	/	/	/	/	/	/	/	/	7	3	/	/	10
	小計	0	4	12	0	1	0	9	0	10	9	2	6	53	
議会運営委員会			4	4	1	2	4	1	1	4	1	3	1	26	
合計		4	21	29	1	10	13	18	1	22	17	19	27	182	

議案・請願等の議決等件数

(件)

種類別		会議名	第1回 定例会 (2月)	第1回 臨時会 (5月)	第2回 定例会 (6月)	第3回 定例会 (9月)	第4回 定例会 (11月)	計	
区 長 提 出	条例の制定改廃（地方自治法第96条第1項第1号）		21	2	11	2	19	55	
	予算（地方自治法第96条第1項第2号）		7	1	1	4	5	18	
	決算（地方自治法第96条第1項第3号）					4		4	
	契約の承認（地方自治法第96条第1項第5号）		3		3	2		8	
	包括外部監査契約の承認（地方自治法第252条の36第2項）		1					1	
	土地の交換（地方自治法第96条第1項第6号）							0	
	建物の購入（地方自治法第96条第1項第8号）							0	
	土地の購入（地方自治法第96条第1項第8号）							0	
	物品の購入（地方自治法第96条第1項第8号）				6		1	7	
	建物の売払い（地方自治法第96条第1項第8号）							0	
	訴えの提起・和解（地方自治法第96条第1項第12号）						1	1	
	損害賠償額の決定（地方自治法第96条第1項第13号）				1			1	
	指定管理者の指定について		1		5	2	2	10	
	特別区道路線の認定・廃止等		2			2		4	
	人事の同意・推薦		4		5			9	
	町の区域の新設・変更							0	
	区長報告	専決処分の承認（地方自治法第179条）			5				5
		専決処分の承認（地方自治法第180条）		1	1		4		6
		その他				1			1
		港区有道路の廃止							0
	東京都後期高齢者医療広域連合規約の変更に関する協議		1					1	
	児童自立支援施設に係る事務の委託に関する協議						1	1	
	小 計		41	9	33	20	29	132	
議 員 提 出	条例等						1	1	
	意見書・要望書・決議		2			3		5	
	調査案件				1			1	
	その他							0	
	小 計		2	0	1	3	1	7	
そ の 他	選挙							0	
	常任委員会委員の選任・辞任				4			4	
	議会運営委員会委員の選任・辞任				1	1		2	
	特別委員会の設置		1			1		2	
	特別委員会委員の選任・辞任		1		4	3		8	
	常任委員会委員の所属変更					2		2	
	その他							0	
小 計		2	0	9	7	0	18		
請 願	採択				1	1	1	3	
	不採択		1			1	3	5	
	取下げ							0	
	審議未了							0	
	小 計		1	0	1	2	4	8	
合 計			46	9	44	32	34	165	

お見舞い

令和3年7月3日、活発な梅雨前線に伴う大雨の影響により、静岡県熱海市で大規模な土石流が発生しました。この大規模な土石流により、130棟を超える建物が被害を受け、多くの方々が被災されました。

静岡県熱海市は、港区も加盟している温泉所在都市協議会の加盟市であり、港区と友好関係にあります。

港区議会は、港区とともに書中にて今回の大雨で被災された方々へのお見舞いと1日も早い復興を祈る気持ちをお伝えするとともに、お見舞金を送金しました。



区議会の情報をご覧ください！

港区議会では、「みなと区議会だより」のほか、ホームページや動画配信（ライブ配信・録画配信）、Facebookなどを活用して区議会のさまざまな情報をお届けしています。ぜひ、区議会の情報をご覧ください！

A 動画配信

本会議及び予算・決算特別委員会の様子をインターネットでライブ配信・録画配信しています。録画配信は、好きな時間にパソコンやスマートフォン等でご覧いただけます。



本会議の様子

B Facebook

会議のお知らせや様々な活動について情報発信しています。皆さんからの「いいね!」をお待ちしています。



区議会だよりの表紙をあなたの写真で飾りませんか？

次回11月発行予定の「区議会だより」の表紙を飾る写真（デジタルデータ）を募集します。

写真のテーマ 私が好きな港区の風景
(発行月(11月)の季節にあった風景)

応募規定 1. 区内で撮影された横向き写真
2. 5MB以上のJPEGデータ(未発表の写真)を外部記憶媒体(CD-ROM等)に書き込み、ご郵送ください(返却不可)。



応募方法 1. 撮影場所、撮影日時、住所、氏名、電話番号、写真のコメント(17文字以内)を明記してください。
2. 応募締切 発行月の前月15日まで
(次回掲載号は10月15日締切)
3. 応募・問い合わせ先
〒105-8511 港区芝公園1-5-25
区議会事務局 議会広報担当
(電話 03-3578-2920)

その他 掲載作品の選考は「区議会だより編集委員会」で行います。

◆この「区議会だより」は、新聞折り込みのほか、区の主な施設の窓口にも置いてあります。また、郵便局、公衆浴場、東京メトロ7駅、JR(浜松町・田町)2駅、ゆりかもめ5駅などに置いてあります。

◆戸別配付も行っていますので、ご希望の方はご連絡ください。

◆「区議会だより点字版」「声の区議会だより」も発行していますので、ご利用ください。「声の区議会だより」はホームページにも掲載しています。

【申し込み・問い合わせ先】

区議会事務局議会広報担当 電話 03-3578-2920

あとうがき

令和3年第3回定例会は9月中旬に開会する予定です。

編集委員

副議長 なかまえ 由紀

小倉 りえこ

兵藤 ゆうこ

なかね 大

熊田 ちづ子